



島山 美幸 議員

## フィットネス21パークに複合型遊具の設置を 答国・県の支援が頂けるのなら一日も早く設置したい

嵐山町でもPCR検査医療機関があるよー

### 子育て遊具の整備について

**問** フィットネス21パークに複合型遊具設置のお考えについて伺います。

**答** まちづくり整備課長 現在、まちづくり整備課が策定している「第2次都市計画マスタープラン」(素案)では役場周辺を「子育て拠点」と位置づけ、フィットネス21パークは、大型遊具を設置することを基本的な方針としている。町は財政が厳しい状況だが、国



自転車で信号学習もできる折り紙公園

・県等の財政支援を研究し、整備に向け進めていく。

**再問** 荻谷に素晴らしい折り紙公園がある。是非、駐車場整備をお願いしたい。

**再答** まちづくり整備課長 折り紙公園は企業から寄付され、地元住民のために設置されたことから、駐車場整備はできない。

### PCR検査にいたる相談・検査体制について

**問** (1)PCR検査が可能な医療機関が加えられたのか

(2)その医療機関のリストは町民に対して公表されているのか  
(3)地域の診療検査医療機関の名称は  
(4)熱や体調不良でPCR検査までの新しい流れは、また、町へのクレームはあったか。

**答** 健康いきいき課長 (1)診療・検査を行う医療機関は埼玉県が指定している。  
(2)12月1日から埼玉県ホームページで公表している。



医療法人 野崎クリニック

「埼玉県指定診療・検査医療機関」  
嵐山町の検査医療機関は、発熱の症状で受診できる病院とPCR検査の実施できる医療機関があります  
※12月2日現在



清水小児科アレルギークリニック  
※子どものみの対応です



渡辺産婦人科

(3)「埼玉県指定診療・検査医療機関」に決定。  
(4)発熱などの症状がある場合は、埼玉県のホームページで公表されている「埼玉県指定診療・検査医療機関」の連絡先や受付時間等を確認し、事前予約のうえ受診する流れになる。町へのクレームはない。



伏守 勝義 議員

## 玉ノ岡中学校の「いじめ0宣言」までの経緯は

### 答「いじめ」を二度と繰り返さないための防止策として策定

いじめのない明るく元氣な学校を...

**問** (1)玉ノ岡中学校では、「いじめ0宣言」をして、いじめ問題に前向きに取り組んでいるが、これまでの経緯は。  
(2)不登校児童生徒の増加要因と今後の対策は。

**答** 教育長 (1)玉ノ岡中学校では、平成27年にいじめが発生した。学校は二度といじめを繰り返さないよう指導すると共に学校全体で取り組む防止策として「いじめ0宣言」を策定することになった。生徒会を中心にいじめをなくす為に各クラスから意見を吸い上

げ、全校集会を開き「いじめ0宣言」の内容を提示し全校生徒で取り組んでいくこととなった。具体的には「いじめは人として絶対許されない行為」「軽い気持ち、つい、ではすみません 許されません」「相手の立場に立つて考え、行動します」として、「玉中生全員で、いじめ0を宣言します」というものだ。

「いじめ0宣言」のポスターは、各教室前面に掲示され常に視界に入るようになっていた。今後もしじめの早期発見・即対応に心がけ、明るく元氣にあふれる学校づくりに取り組んでいく。  
(2)小・中学校の令和元

年度の不登校児童生徒数は小学校12名、中学校21名、計33名で大変深刻な状況だと受け止めている。主たる原因

としては「無気力・漠然とした不安」「人間関係を巡る問題」「親子の関わり方」「生活のリズムの乱れ」「入学

進学時の不適応」等考えられるが、状況調査をしても複雑な条件が重なっている。原因を特定するのは難しい。このような現状の中、

学校では学級担任や養護教諭、市町村配置相談員等が連携し、生徒指導部会や教育相談部会等において支援プランを考え、個別に対応している。今後も、保護者との信頼関係の下、子育て支援課や広域適応指導教室等の関係機関と連携しながら児童生徒一人ひとりの状況に応じて、迅速かつ丁寧に対応し、将来にわたり自立できるように継続して支援していく。



玉ノ岡中学校の「いじめ0宣言」=町のホームページから